

平成30年8月8日(水) 12986号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 info@nikkankinzoku.co.jp
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 72,000円(税別) データ12か月 84,000円(税別)
 6か月 36,000円(税別) 配信料 6か月 42,000円(税別)

5月電子部品グローバル出荷額

(一社)電子情報技術産業協会 (JEITA)がこのほどまとめた2018年5月の電子部品グローバル出荷額は、前年同月比8.9%増の3,299億円だった。うち、日本国内向けは9.4%増の730億円。受動部品の需要が引き続き好調で、出荷額は4月に続きプラスとなった。

品目別では、受動部品が20.5%増の1,359億円で、2桁のプラスが継続。主要品目では、コンデンサが26%増の959億円、インダクタは8%増の221億円など、4品目すべてが増加した。

接続部品は0.7%減の842億円で、前月に続いてマイナス。コネクタが2%減の484億円、スイッチは前年同月から横ばいの353億円。コネクタの低迷で出荷額は微減となった。

18年5月電子部品グローバル出荷額

電子部品出荷額(億円)	5月	
	金額(億円)	前年同月比 (%)
世界計	3,299	108.9
(日本)	730	109.4
受動部品	1,359	120.5
コンデンサ	959	126
抵抗器	134	107
トランス	40	105
インダクタ	221	108
その他	3	-
接続部品	842	99.3
スイッチ	353	100
コネクタ	484	98
その他	4	95
変換部品	631	105.0
音響部品	119	86
センサ	294	106
アクチュエータ	218	115
その他の電子部品	466	103.0
電源部品	182	95
高周波部品	284	108

受動部品の好調続く

前年比8.9%増

変換部品は5.0%増の631億円。センサが6%、アクチュエータが15%それぞれ増加、一方、音響部品は14%減少した。

その他電子部品は3.0%増の466億円。電源部品は5%のマイナスだったが、高周波部品が8%のプラスだった。

18年5月地域別出荷額

地域	金額(億円)	前年比 (%)
グローバル	3,299	108.9
日本	730	109.4
米州	337	115.2
欧州	339	103.8
中国	1,168	110.7
アジア・その他	727	105.8

海外は、主要4カ国・地域でそろってプラスとなった。欧州向けは3.8%、米州は15.2%それぞれ増加し、好調な状況が継続。中国は10.7%の2桁増、アジア他は5.8%増加した。

社会の発展とその未来に
 テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしい KYOWA のエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

http://www.kyowadensen.co.jp/



協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番

TEL (0729) 91-0818 (代) FAX (0729) 91-4470

三井金属

酸化セリウム系研磨材を増産

月産240トン体制に

三井金属鉱業（西田計治社長）はこのほど、好調な需要に対応するため行ってきた酸化セリウム系研磨材「MIREK」の増産に向けた設備の設置が完了し、稼働したと発表した。

「MIREK」は、同社機能粉事業部三池レアメタル工場（福岡県大牟田市）の主力製品の1つ。

電子部材や光学関連のハイエンド分野に使用されるガラス基板やレンズ等向けに一次研磨から最終仕上げまでの製品ラインアップをそろえており、顧客からの引き合いが強いという。



「MIREK」 Eシリーズ（左）、HLシリーズ（右）

アルミ板材生産・開発

韓国社との業務提携を解消

UACJ

UACJ（石原美幸社長）は、韓国・大邱（テグ）市に本社を置くチョイルアルミニウムと結んでいた業務提携契約を解消すると発表した。同契約は、旧古河スカイが2008年10月に締結した連続鋳造法を利用したアルミニウム板材の生産・開発に関するもの。

旧古河スカイは当初、チョイルが強みをもつアルミニウム連続鋳造法を利用し、自動車熱交換器用材料における日本国内マーケットへの対応力強化と、自動車をはじめとする各種マーケットにおける新製品の開発強化を目的に業務提携を締結、チョイルの発行済み株式の5%を取得した。一方、国内の自動車熱交換器材料のマーケットの変化に加え、UACJグループ内でも連続鋳造設備を保有していることから、契約期間の満了に合わせて業務提携の解消を決めた。同時に、チョ

世界を結ぶ循環流通サービス

原料から製品まで

Ogico OHGITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

旺盛な需要を見越し、同社は、昨年9月に「MIREK」の増産方針を発表、工事を進めていた。今年7月に設備の設置が計画通りに完了し、8月より稼働した。

増産により、「MIREK」の月産能力は、現行の180トン体制から240トン体制に引き上げられた。

日刊金属

購読料 12カ月 72,000円（税別）
6カ月 36,000円（税別）

外電配信料 12カ月 84,000円（税別）
6カ月 42,000円（税別）

イル株5%を全株売却した。UACJは、今後もチョイルとはアルミニウム板材の取引を継続する予定。

減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 讓 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川1-6-22
TEL 06-6561-3759(代表)

7月の銅マーケットレポート及び8月の見通し (1)

橋本アルミ (株) 橋本健一郎



	予想レンジ	
LMEセツル	6,000-6,500ドル	↑弱い
建値	700-770円	↑弱い
為替	110~112円	●変わらず

(1か月間TTM)

■概況

前半は、チリ鉱山をめぐる供給不安や米雇用統計の内容を好感するなどのプラス材料もあったが、米国が500億ドル(約5.5兆円)規模の中国製品に対する追加関税発動に向け動き出した。これに対し、中国も同規模の米国製品に対する報復関税を表明したことを嫌気しDOWN。

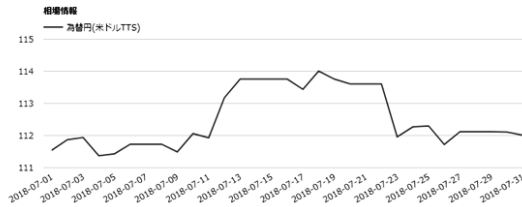
7月15日時点で6,166ドル(セツル)と月初価格より429ドル安の前半締めとなった。

後半は、BHP傘下のチリ・エスコンディダ銅山での賃金交渉をめぐるスト突入の恐れが高まっていること、欧州は貿易問題でアメリカとの貿易戦争はやめて落としどころを探る方向にいくなどプラス材料もあったが、中国商務部が「米国の貿易に関する脅し、いじめは理解できず報復措置を取らざるを得ない」との発表!トランプ米大統領も7月に公表していた2,000億ドル分の中国製品を対象とした対中制裁の関税率を当初の10%から25%に引き上げるよう米通商代表部(USTR)に指示するなど貿易戦争の長期化を懸念し下落。

8月3日現在、後半スタート価格から80ドルDOWNの6,063ドル。建値75万円のスタート。

■前月の経済指標

- ◆月間のドル/円レート(TTS) 110.88→111.03(円)



出展 MIRU

◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると自動車生産台数は前年比+4.6%の72万5,216台であった。

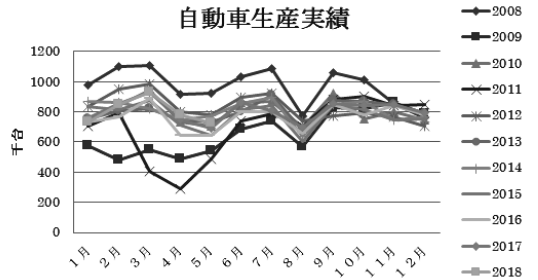
	3月	4月	5月
生産台数	93万2003台	77万7670台	72万5216台
前年比	+0.2%	+3.8%	+4.6%

◆自動車販売台数

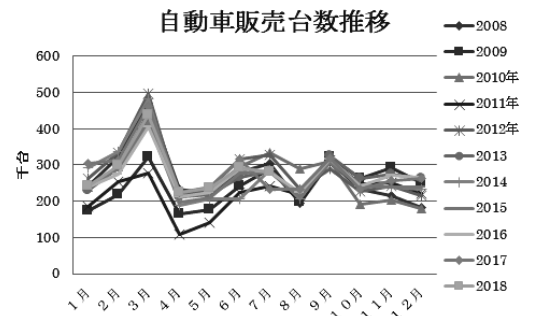
日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数(軽除く)は前年比+1.2%の28万1,876台。

	5月	6月	7月
販売台数	23万6023台	292761台	2万8176台
前年比	-0.6%	-7.3%	+1.2%

自動車生産台数実績



自動車販売台数推移

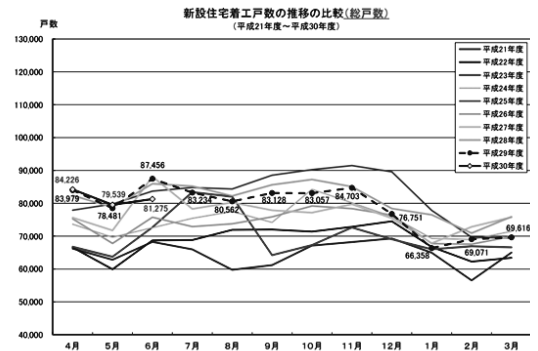


出典 日本自動車販売協会連合会

◆新設住宅着工件数推移

国土交通省統計によると新設住宅着工戸数は前年比-7.1%の8万1,275戸であった。

	4月	5月	6月
新設住宅着工数	8万4226戸	7万9539戸	8万1275戸
前年比	-0.3%	+1.3%	-7.1%



【次号へ続く】



亜鉛建値9,000円引き下げ34万円 8月の月内建値平均は34万1,600円

三井金属鉱業は7日、電気亜鉛建値を9,000円引き下げ34万円とすると発表し、同日から実施した。2018年8月の月内建値平均は34万1,600円。

7日入電のLME亜鉛相場セツルメントは2,586.00ドル、同日の東京外国為替市場の米ドルTTSレートは112.32円、この値で換算した採算価格は29万0,500万円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万9,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(単位キロ当たり円、カッコ内は改定日)。

2018年

□2月 442(1)436(7)418(13)430(16) 平均431.6

□3月 421(1)397(6)388(9)397(14)391(19)382(26)
平均394.4

□4月 397(2)391(10)376(13)400(19) 平均393.0

□5月 400(1)382(7)385(10)391(18)376(28)
平均384.5

□6月 385(1)403(6)406(13)391(19)355(26)
平均389.0

□7月 370(2)352(5)340(11)328(17)340(20)343(25)
平均345.6

□8月 349(1)340(7) 平均341.6

故銅市況

7日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前週末の6,167.00ドルより127.00ドル安の6,040.00ドル。この日の直物後場買値は、前週末の6,150.00ドルより51.50ドル安の6,098.50ドル。カーブ取引は前週末の6,206.00ドル～6,206.50ドルより73.00ドル～72.50ドル安の6,133.00ドル～6,134.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(8月限)は、前週末の275.35セントより3.25セント安の272.10セント。SHFE(上海先物取引所)の銅相場(8月限)は、前週末の4万9,140元より80元高の4万9,220元。

7日の東京為替市場TTSレートは、前日の112.24円より0.08円の円安ドル高の1ドル=112.32円。NYカーブLME先物比は22.00ドル安。7日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,040.00ドル。この値と7日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の73万2,000円より1万4,000円安の71万8,000円。この日、電気銅建値は73万円に据え置かれた。

為替動向

6日から7日にかけて外国為替市場で円相場は小幅な値動きとなった。

7日午前の東京外国為替市場、午前9時の気配値は1ドル=111.32円～111.35円、前日の17時時点に比べ0.06円の円安・ドル高。

6日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル=111.40円～111.50円、前週3日の同時刻に比べ0.30円の円安・ドル高だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、3日比0.11円の円安・ドル高、1ドル=111.35円～111.45円で取引を終了した。

英国の欧州連合(EU)からの離脱交渉が難航する中、同国閣僚がEUとの合意が得られていない状況に悲観的な考えを表明。これを受け、ユーロが対ドルで下落する中、円も連れ安となった。ただ、米中貿易摩擦が依然として懸念材料となっていることから、円の下値は限定的だった。ニューヨーク市場では主要な経済指標の発表もなく、取引後半は方向感を欠き、ドル円は狭いレン

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が595～600、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは576～581、並銅は515～520、込銅(高品位=約97%)は475、セバは465～470。コーベルは要り用筋で456、それ以外は448ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋451、それ以外434～459どころの値頃。並青銅鋳物削粉は447～452どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が598～603、上銅新くずが565～585、普通上銅が532～542、2号銅線が538～548、並銅が503～504、込銅(90-93%)が462～429、下銅が308～358、セバが432～442、コーベルが388～428、黄銅棒地が444～449、黄銅削粉が392～439、黄銅ラジが343～351、交叉ラジが325～336、黄銅銅鋳物が362～369、送りが190～205、上青銅鋳物が457～473、並青銅鋳物が449～462、上青銅鋳物削粉が454～473、並青銅鋳物削粉が447～451どころ。

ジの中での値動きとなった。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、111.34円～112.52円だった。

東京市場でも、円相場は小安く推移した。前週に米雇用統計等の主要指標が相次いだことから、売買の手掛かりに乏しい中で午前の取引はこう着感が強まった。

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667



LME銅は反落 米中の報復関税にドル高が拍車
カーブ取引も反落 COMEX銅相場も反落 SHFE銅相場は小幅続伸
LME銅公認在庫25万トン割り込む
LME非鉄相場は概して軟調 ニッケルは反発

7日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前週末の6,166.50ドルより127.00ドル安の6,039.50ドル。3か月物も、前週末の6,197.50ドルより123.00ドル安の6,074.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前週末の25万1,000トンより約1,000トン減のおよそ25万トン（丸め込み）。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（8月限）は、前週末の275.35セントより3.25セント安の272.10セント。カーブ取引は、前週末の6,206.00ドル～6,206.50ドルより73.00ドル～72.50ドル安の6,133.00ドル～6,134.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（8月限）は、前週末の4万9,140元より80元高の4万9,220元。

米中相互の報復関税が続くなか銅需要の先行き懸念が強まっており、今週、LME在庫銅は25万トンを割り込んだ。SHFE在庫も20万トンを割り込んでいる。

錫は反落

LME錫相場の直物は、前週末の1万9,862.50ドルより150.00ドル安の1万9,712.50ドル。3か月物も、前週末の1万9,727.50ドルより102.50ドル安の1万9,625.00ドル。

鉛は続落

LME鉛相場の直物は、前週末の2,135.50ドルより63.00ドル安の2,072.50ドル。3か月物も、前週末の2,144.00ドルより59.50ドル安の2,084.50ドル。

亜鉛は反落

LME亜鉛相場の直物は、前週末の2,650.50ドルより65.00ドル安の2,585.50ドル。3か月物も、前週末の2,604.00ドルより58.50ドル安の2,545.50ドル。

アルミは続落 アルミ合金は反落 北米特殊アルミ合金は下落

LMEアルミ相場の直物は、前週末の2,015.00ドルより14.75ドル安の2,000.25ドル。3か月物も、前週末の2,040.50ドルより13.00ドル安の2,027.50ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前週末の1,735.00ドルより85.00ドル安の1,650.00ドル。3か月物も、前週末の1,740.00ドルより40.00ドル安の1,700.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前週末の1,611.00ドルより23.50ドル安の1,587.50ドル。3か月物も、前週末の1,675.00ドルより30.00ドル安の1,645.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前週末のおよそ117万5,000トンより約8,000トン減のおよそ117万8,000トン（丸め込み）。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の直物は、前週末の13,125.00ドルより87.50ドル高の13,212.50ドル。3か月物も、前週末の13,222.50ドルより77.50ドル高の13,300.00ドル。

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

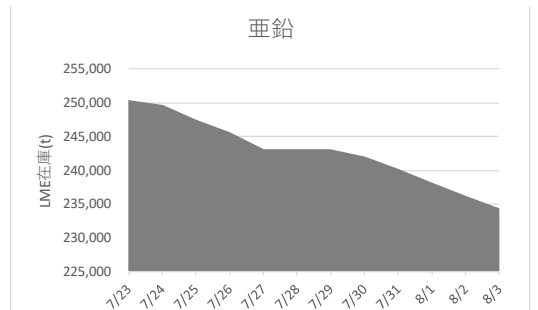
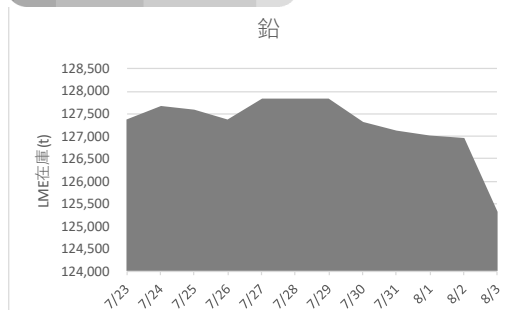
大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

LME公式値（単位：ドル）／8月6日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,039.50	19,712.50	2,072.50	2,585.50	2,000.25	1,650.00	1,587.50	13,212.50
	前営業日比	▲ 127.00	▲ 150.00	▲ 63.00	▲ 65.00	▲ 14.75	▲ 85.00	▲ 23.50	87.50
先物	公式値	6,074.50	19,625.00	2,084.50	2,545.50	2,027.50	1,700.00	1,645.00	13,300.00
	前営業日比	▲ 123.00	▲ 102.50	▲ 59.50	▲ 58.50	▲ 13.00	▲ 40.00	▲ 30.00	77.50

LME認定倉庫在庫量推移 2018年7月23日～8月3日（現地）



海外非鉄金属相場

(8月7日 入電・現地 8月6日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前買, 場売, 後買, 場売. Rows include: 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table with columns: フリー・マーケット, NY相場, ロンドン相場 (ドル), K L T M 錫 (Mドル/キロ, 出来高トン), L M E 在庫 (トン), コメックス銅在庫 (トン), 上海在庫 (トン), NYカーブ.

Table with columns: NY コメックス相場, 出来高, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows include: 銅HG, 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 12月限, 前日比, 出来高.

Table with columns: 上海相場, トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows include: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, 8月限, 9月限, 前日比, 出来高.

Table with columns: 採算価格, フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートにて換算), 為替相場, L M E (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows include: ドル・円, T T S, 112.32, +0.08.

非鉄金属製品相場

(8月7日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	950	990	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	960	1000	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1120	1190	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1140	1170	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	820	850	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	930	980	軽圧品(仲値)	大阪	東京
銅条1.5×100	940	980	アルミ箔0.007ミリ	945	1005
銅線0.9ミリ	1010	1050	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	930	990	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1210	1220	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	820	850	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	845	865	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	1000	1060	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1370	1330	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1365	1385	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	680	700	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	710	730			
四角棒	740	760	貴金属(一般小口向け)		
鍛造用	720	740	白金(グラム)	◆3287	
ネーバル	820	840	パラジウム(グラム)	◆3607	
高力	820	840	金(グラム)	◆4723	
黄銅線6ミリ	1025	1075	銀(キログラム)	◆62200	
黄銅平角線ロール仕上	1230	1290			
黄銅条1.5×100	810	845	レアメタル輸入価格	6月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1860	1840	金属ケイ素(99.99%未満)	253	
〃 バネ用0.3ミリ	2080	2050	モリブデン酸化物	2210	
リン青銅棒25ミリ	2120	2130	タンタル	58345	
リン青銅線3ミリ	2280	2260	マグネシウム	258	
洋白板一般用1.0ミリ	2730	2680	コバルト	10264	
〃 バネ用1.0ミリ	2920	2880	インジウム	34161	

合金鉄	6月輸入単価 (CIF)
フェロマンガ2%以上炭素含有	144
〃 その他	174
フェロシリコン55%以上	164
フェロクロム4%以上炭素含有	154.8
フェロモリブデン純分60%以上	2038
フェロバナジウム	5764
フェロニッケル33%未満	404.5
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

減摩合金	8月1日改定	銅合金地金	8月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪 東京
1種	2725	BC 1種	795 -
2種	2650	2種	965 -
3種	2575	3種	1010 -
4種	2275	6種	855 -
5種	2195	7種	885 -
7種	895	YBSC 3種	705 -
8種	805	LBC 3種	975 -
9種	725	PBC 2種	1030 -

非鉄金属材料相場

		山元建値		電気銅	730(3)	金	4354(7)
		()		電気鉛	301(1)	銀	56,180(7)
				電気亜鉛	340(7)	錫(99.99%)	3,650(1)
キロ当たり円	◎上げ ◆下げ	(8月7日調べ)		インジウム大口(99.99%)		42,000 ~ 46,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	
1トン以上外税持込			高値	安値	高値	安値	
1号銅線	650	647	電気銅	◆687	◆682	◆689	◆684
2号銅線	590		電気亜鉛	◆322	◆317	◆322	◆317
上銅(新切)	622	621	蒸留亜鉛	◆313	◆308	◆313	◆308
雑ナゲット	560	562	ダイカスト亜鉛2種	◆262	◆256	◆262	◆256
並銅	571	569	再生亜鉛(98%)	◆232	◆227	◆232	◆227
下銅	544	540	電気鉛	299	294	299	294
銅削粉	547	544	再生鉛1号	279	272	279	272
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	282	267	282	267
新切黄銅セバ	473	489	錫1号	2350	2300	2350	2300
コーベル	449	459	アンチモン	1080	1030	1080	1030
黄銅棒地	451	456	ニッケル(メッキ用)	1700	1650	1700	1650
黄銅削粉	445	452	コバルト	9800	9500	9800	9500
並黄銅	432	431	セレニウム	4200	4000	4200	4000
黄銅ラジエター	334	332	ビスマス	1400	1300	1400	1300
交叉ラジエター	374	359	カドミウム	500	450	500	450
黄銅鑄物	434		水銀	1800	1700	1800	1700
山送り	213		アルミ地金99.70%	◎259	◎255	◎261	◎257
上青銅鑄物	510		アルミ二次地金99%	212	207	212	207
並青銅鑄物	496	497	〃 90%	205	200	205	200
上青銅鑄物削粉	501	491	アルミ二次合金ADC12	319	314	322	317
並青銅鑄物削粉	488	481	鑄物用C2BS	344	339	346	341
新切リン青銅(伸銅)		644	青銅合金地金3種	995	985	1030	1020
〃 (鑄物)	627		〃 6種	865	855	875	865
リン青銅削粉	528	516	ハンダ錫60%	1885	1845	1910	1880
新切洋白(電子材)	546	530	〃 50%	1665	1615	1690	1660
新切亜鉛	◆154	◆154	〃 40%	1505	1445	1465	1435
ダイカストくず	◆129	◆129	減摩合金2種	2635	2605	2640	2610
亜鉛ドロス	◆134	◆124	〃 4種	2260	2235	2265	2235
上鉛	110	108	〃 7種	865	815	865	815
電池巢鉛ケース込	40	37	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		60	65
活字鉛	105	102		〃 ダライ粉		45	50
新切アルミ1級	163	166		13クローム 新切		18	18
新切サッシ1級	164	167		ハイス 9種		130	130
新切合金1級	154	157		〃 ダライ粉		—	—
機械鑄物1級	117	117					
ビス付サッシP	103	106					
合金削粉P	94	94					
込ガラP	84	86					
カン・バラ	77	81					